

クローズアップ定例委員会

今回は、8月～10月までの活動の中から、「野球場の整備について」の議論の内容をお知らせします。

野球場の整備について

9月15日に、野球場の整備について、福祉文教委員会で市側と協議を行いました。

○市の野球場整備に至る経緯（抜粋）

- ・市内には野球専用施設として中山公園野球場があり、子どもから高齢者まで幅広い世代に親しまれているが、設備が老朽化し、また選手専用トイレがないことや有料入場者の管理など公式戦の開催基準を満たしていないことから、高校野球の予選ができる野球場の整備を望む声があがっている。
- ・令和2年3月、野球場の整備を第八次総合計画実施計画の重点事業として位置付け、近年整備された野球場の現地調査や情報収集を行ってきた。
- ・令和3年度より、市内の野球関係団体の代表者等で組織された新野球場建設プロジェクト委員会と利用方法や機能などについて意見交換を実施してきた。

○市の野球場整備の目的

- ・競技力の向上、子どもから高齢者までの幅広い世代の競技者が、軟式や硬式を問わず日常的に試合や練習ができる環境づくりに向けた整備を進めることにより、第八次総合計画の「スポーツが身近となる機会を創出」の実現を図る。

●福祉文教委員会における主な議論

主に以下の論点から多くの質疑を行いました。

- ・収容観客数、駐車場について
 - ・暑さ対策
 - ・公式戦の開催基準について
 - ・施設のバリアフリー対応について
 - ・工事期間中の代替施設について
- など



野球場イメージ図

●福祉文教委員会における主な意見

- ・今後、設計にあたり、ユニバーサルデザインや暑さ対策に配慮すること
- ・施設運用後のメンテナンスなども設計段階から考慮すること など

●今後の予定

- ・令和5年度～令和6年度 調査・設計
- ・令和7年度～令和9年度 整備
- ・令和9年度 供用開始